

平成31年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
69	県立勿来工業高等学校	全日制

I 期選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
工業科 機械科 電気科 電子科 建築科 工業化学科		<p>本校では、「自立・努力・責任」を校訓とし、「ものづくり」をとおして「地域産業を支える人材の育成」に努めている。</p> <p>そこで、基本的な生活習慣が確立されており、校則や社会的規範を遵守し、工業の技術・技能の習得に積極的である生徒で、高校生活においてリーダーシップを発揮できる以下のA型またはB型に該当する生徒を求めている。</p> <p>A型(学業)：ものづくりに興味関心があり、学習に真剣に取り組んで学力の向上を図り、かつ、資格取得に積極的に取り組み、自己の進路目標の実現のために努力できる者。</p> <p>B型(部活動)：スポーツ又は文化活動において優れた実績や資質があり、学業との両立を図りながら、入学後も強い意志を持って3年間積極的に活動し、学校の活性化に寄与できる者。</p> <p>(各科共通)</p>	<p>志望の動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと、自分の長所、中学校時代特に打ち込んできたことなどについて、本人が記入する。</p> <p>B型で出願する場合は、中学校時代の活動状況及び入学後の部活動等についても記入する。</p> <p>(各科共通)</p>	<p>「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。</p> <p>(各科共通)</p>	<p>A型・B型ともに個人面接を実施する。</p> <p>面接については、段階評価する。</p> <p>面接は各科の特性に応じ、数学、理科、技術・家庭の教科について、中学校における学習活動の成果を問う内容を含む。ただし、技術・家庭においては技術分野のみとする。</p> <p>さらに、B型については、部活動ごとに、その内容に関する面接を実施し、段階評価する。</p> <p>(各科共通)</p>	<p>作文を実施する。</p> <p>作文については段階評価する。</p> <p>あるテーマについて、400字以内に自分の体験・希望・考えなどをまとめる。</p> <p>(各科共通)</p>	

平成31年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
69	県立勿来工業高等学校	全日制

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
工業科 機 械 科	45% 程度	① ものづくりに興味がある者。 ② 将来エンジニアになるために、専門の知識や技術を意欲的に学ぶ意志のある者。					
工業科 電 気 科	45% 程度	① 電気に興味、関心があり、積極的に学ぶ意欲がある者。 ② 電気工事士等の資格取得を希望し、学校生活に明確な目標を持って取り組める者。 ③ 将来、電気関係の分野に就職又は進学したいと考えている者。					
工業科 電 子 科	45% 程度	① 身近にある電化製品の仕組みを学びたい者。 ② パソコンについていろいろな事を学びたい者。 ③ 工事担任者等の資格取得を希望する者。					
工業科 建 築 科	45% 程度	① 建物がどのように造られるかに興味・関心がある者。 ② 細かい作業が好きで、根気強く取り組める者。 ③ 建築関係に就職、進学を考え、挨拶・返事・掃除等、基本的なことがしっかりできる者。					
工業科 工業化学科	45% 程度	① 化学に興味があり、何事にも真面目に取り組める者。 ② 危険物取扱者の資格取得に強い意欲を持つ者。 ③ 化学系企業への就職や大学進学を希望する者。					

平成31年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
69	県立勿来工業高等学校	全日制

Ⅱ期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	面 接		
工業科 機 械 科	(40)	5教科とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。	集団面接を実施する。 面接については段階評価する。	同等とする。	
工業科 電 気 科	(40)					
工業科 電 子 科	(40)					
工業科 建 築 科	(40)					
工業科 工業化学科	(40)					

Ⅲ期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 機 械 科 電 気 科 電 子 科 建 築 科 工業化学科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。 面接は各科の特性に応じ、数学、理科、技術・家庭の教科について、中学校における学習活動の成果を問う内容を含む。ただし、技術・家庭においては技術分野のみとする。	作文を実施する。 作文については段階評価する。 あるテーマについて、400字以内に自分の体験・希望・考えなどをまとめる。	